

## 生理検査研修会に参加して

黒部市民病院 臨床検査科 大角樹香

7月6日に厚生連高岡病院で行われた、生理検査研究部門研修会「睡眠検査の現状～装着からレポート・CPAP治療のおさえどころ～」に参加しました。

研修会は、睡眠検査に関する用語などの基礎から、PSGの装着や解析のポイントや注意点といった詳しいところまで、睡眠検査を網羅する幅広く深い内容でした。また、メーカーによるCPAPや簡易呼吸モニターの機器の展示・説明や、症例ごとのCPAPレポートの見方の解説、実際のPSG検査における患者行動をビデオで見ながら解析結果に及ぼす影響についての解説、人形を使ったPSG装着の実演などがあり、実践的で非常に分かりやすかったです。

今回の研修会を通して、睡眠検査は検査技師として検査から治療まで患者さんと深く関わることができる検査であり、やりがいのある検査であることを再認識しました。私自身、睡眠検査に関してはまだまだ勉強中です。まずは、しっかりと睡眠検査に関する知識を付け、PSGの解析やCPAPレポートを読めるようになりたいと思います。また、PSGでの患者さんからの情報の聞き取りや、CPAP治療の継続には、技師と患者さんのコミュニケーション能力や技師の工夫や志気が要求されます。知識だけでなく、日々の業務の中でそういったスキルを身に付けていく重要性を改めて感じました。

今回学んだことを日々の業務に活かし、診療に貢献できるように努めていきたいです。

